

Chào mọi người! (みなさんこんにちは!)

気づけばあっという間に11月。11月のハノイは冬です。といっても福島より気温は高いですが、寒さになれないベトナム人は気温が15度でダウンジャケットを着ています。

ボランティア活動が始まって6カ月が経ち、少しずつ活動にも慣れてきたので今回は私の活動の様子を紹介したいと思います。

## Youは何しにベトナムへ??～制作活動編～

私はハノイ市にあるHappyLand幼稚園の保育の発展のためにベトナムに来ています。日本との違いはたくさんありますが、日本式の保育をただ実践するのではなく現地の先生や子どもたちに合わせて、保育の考え方や内容をどのように伝えていくか試行錯誤中です。

今回は毎週子どもたちに教えている制作活動について紹介したいと思います。



〈小麦粉粘土あそび〉



〈トイレットペーパーの芯のスタンプ〉



〈ちぎり絵のひまわり制作〉



折り紙の絵本を作ったら子どもたちは自分で折れるようになりました。

日本では制作活動に季節のものを取り入れ、子どもたちのできることやねらいに沿って計画を立ててきましたが、ベトナムの季節や行事がわからず計画を立てることが大変です。私の行う活動の中で子どもたちが自由に楽しんでいる様子をベトナムの先生たちに見てもらい、自由な発想の大切さや年齢に合わせた活動が大切であることを伝えることができたらいいなと思っています。子どもたちが笑顔で「今日は何を作るの?」と聞いてきてくれるのでとても嬉しいです。



## ベトナム語 Part.7



今回は私が最近困ったベトナム語を紹介したいと思います。

ベトナム語で…

はさみは **Kéo (ケアオ ↑)**

のりは **Keo (ケアオ)**

と言います。

のりを借りたいのにハサミが出てくるのがしばしば。ハサミが欲しい時は「ケアオ!! ↑ ↑」とテンション爆上げで頼みましょう。

厳密にはのりは hồ dán (ホーザン) や keo dán (ケアオザン) でも通じます。ザンは貼るという意味です。

## MÓN ĂN VIỆT part.8



ベトナムの朝ごはんは家で食べないことが多いです。配属先の幼稚園でも先生たちは幼稚園で朝ごはんを食べています。私の分の朝ごはんも買ってきてくれます！写真のバインゾーノンの周りはプルプルのタピオカ粉で作られています。中にはひき肉や玉ねぎ、キノコが入っていてしょっぱい味付け。バナナの皮に包まれています。朝の出勤途中、たくさんの人々が道端で食べています!!



## ドンラム村伝統の服



展示の服は復元品なのでボタンがついていますが、昔はボタンがなく、布を結ぶだけだったようです！  
下着は一枚の布を首元で結んでいたそうです。

以前紹介したドンラム村で秋の収穫祭があったので参加してきました。ドンラム村の伝統の服が展示してありました！

昔は機織機を使って手作業で布を織っていました。布の横幅は女性の腰幅と同じ約30cmに出来る上がるそうです。  
どの服にも布を繋げた跡が残っています！



手前は女性の労働時の服です。泥につけて乾かす作業を繰り返して染色していました。硬くて動きやすいズボンになります。